

■令和5年度 政務活動費の収支状況 (各会派の収支報告書に基づき掲載)

- 政務活動費は、地方自治法に基づき、笛吹市議会政務活動費の交付に関する条例及び施行規則で定められており、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、会派および議員に対し交付されます。なお、笛吹市議会では収支報告として、すべての領収書を添付することとなっています。
- ・ 交付金は、1人当たり月額10,000円に会派の人数を乗じた金額となり、年2回に分けて交付します。
- ・ 交付金額に残額が生じたときは、市へ返還します。

(単位:円)

会派	人数	交付金額	支出金額								返還額	備考
			研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	その他経費	合計		
笛新会	6	720,000	602,089	0	7,440	19,800	0	0	0	629,329	90,671	
		令和5年度は積極的に調査研究活動に取り組んだ結果、先進地視察の重要性を確認できた。今後も各自治体等のまちづくり政策などについて研鑽・研究し、本市の発展のための参考とし、活かしていきたい。										
誠和会	2	240,000	0	96,795	0	87,600	0	0	48,070	232,465	7,535	
		国分寺・国分尼寺の跡地活用について視察研修を行い、本市における活用について研究した。活動に必要な新聞及び地図を購入した。										
公明党	2	240,000	0	20,680	0	34,334	0	0	58,080	113,094	126,906	
		市政発展と市民生活向上のため、先進地にて有益な情報を得られました。また、最新の議会に資する書籍や地図情報を得ることにより、市民相談や議会質問に役立ちました。										
笛政クラブ	2	280,000	0	96,795	0	110,440	33,231	0	24,035	264,501	15,499	
		国分寺跡活用について視察研修し、本市での活用を考察した。新聞により見聞を広めた。活動報告を作成し、市民に告知した。										
清心会	3	360,000	0	0	0	0	371,789	0	0	371,789	0	
		市民へ広く活動について報告した。										
日本共産党	2	240,000	0	0	0	0	395,919	0	0	395,919	0	
		議会報告を作成し新聞折込をすることにより、議会の様子を広く市民に知らせた。その結果、市民から多くの意見を聞くことができた。										
野澤今朝幸	1	120,000	0	0	0	130,541	0	0	0	130,541	0	
		社会変容の激しい現在、新聞や書籍を通じて、その実相を入手するように努めた。広めた。										

【備考】

1. 令和5年度(R5.4～R6.3まで)の交付金の使途を掲載しています。
2. 預金利子が発生した際は笛吹市の雑入として処理します。
3. 支出金額に充てられる額は交付金額までとなり、支出超過分は各会派の負担としています。
4. 詳細については、笛吹市情報公開条例に基づき閲覧することができます。
5. 年度途中に所属議員の異動が生じています。上記の会派人数は令和6年3月末現在の所属人数となります。
6. 笛政クラブと誠和会は合同研修を行ったため活動内容が同じになっています。